



英語の本を読んでいますか？



2018年度第1回の英語検定1次試験の合否が出ました。努力が実った人、惜しくも合格点に届かなかった人、自分でも「勉強不足だったな」と反省した人、、、それぞれの思いがあったはず。しかし、自分次第で次回の結果は変えられます。全てが自分の心次第！“It's all about your heart!”だと、女子サッカーの宮間あや選手も言っています。（中2教科書の、来週の期末試験範囲に出てきますね。）

スポーツ選手と言えば、**基礎トレーニング**を必ず行いますが、英語学習にも基礎トレーニングはあります。単語や文法を覚えるのはもちろんですが、「速読多読」も立派なトレーニングの一つ。サッカー選手が「どうせできるから、パスの練習をしない」とか、野球選手が「走れるから、ジョギングしない」などと言うのでしょうか？それは「簡単だから読まない」のと同じこと。「読む力」をどんどん鍛える「速読多読」は素晴らしいトレーニングです。

そういった理由から、子供達が英語の本を借りに来るとき、まずは簡単な絵本を勧めます。「こんなに字が少ない、薄い本でいいんですか？」と言われることがありますが、これは、速読多読を目的としているからです。中学生には、1日1冊の課題図書を与えることもあります。長編の難しい物語をじっくり読み込んでいくのはもちろん大事ですが、よほどの覚悟と時間がない場合は速読多読をおすすめします。簡単な薄い本でいいのです。とにかく読んで、読んで、本棚にある薄い本を全部読んでしまおう！くらいの心意気で読む！そしてだんだん字が多い、厚い本にシフトしていくのです。これは非常に効果的です。小学生も中学生も、ぜひチャレンジしてほしいものです。



次回の英検合格を目指して、どんどん読もう！

